

いなべ市情報誌

Link

リンク

11

きずな・輪・つながり

2016
vol.155

特集

立田の地域づくり



○いきマイタウン
— 鼎ふしぎ発見! —

○Pick Up!
— 出会いから新婚生活まで —

教育を柱にした地域づくり

山があり、森があり、川がある…立田地区は秀でて自然環境が素晴らしいことから「秀真の里」と呼ばれています。その大自然に囲まれて行われる山村留学やホタルの人工飼育、遊学祭、山の神…。どれも立田地区で行われている子どもを中心とした地域の行事です。

立田地区の地域づくりは教育を柱に行われてきました。代表的なものは、29年前から続く山村留学制度。立田小学校の児童が少なくなったことをきっかけに地域の人が立ち上げました。

山村留学生を市外から受け入れ、地域の子どもの増やすことが地域の子どもの良い影響を与え、また、留学に来た子どもたちに学習力とともにたくさんの思い

出や経験を持って帰ってもらおうという相互補完の目的で行われ、その成果も十分に評価されてきました。

最初は、地域の人の家に留学生だけがホームステイをしていましたが、その後、家族も一緒に迎え入れるようになり、その家族のために地域が住宅を用意しました。これまでの山村留学生は115人。地域の子どものしてみんなで大切に育て、送り出しています。

他にも、たくさんの取り組みがあります。この地域を訪れた人は、その行事や制度に驚くとともに、自然の中での地域ぐるみの教育に感心します。

今後、学校が統合されても、教育を柱にした地域づくりは変わらず、きっと続けられていくことでしょう。

立田の 地域づくり

いなべの最北端に位置する篠立と古田を合わせた立田地区。現在、約二百二十世帯が暮らしています。この地区も他の中山間地と同じように少子高齢と人口減少が進み、数十年後には集落機能が維持できなくなるのが危惧されています。

長年、立田地区は立田小学校を中心に独自の地域づくりを積極的に行ってきました。小学校の統合が決まった今、地域の活力が失われないように地域の農園を立ち上げたり、市や大学と連携したりするなど新しい風を入れようとしています。

—受け継ぎそして新しく—
節目の時を迎えた立田の今を伝えます。



1		
2	3	4
5	6	

1. 敬老会で人形劇を披露した「たつのご劇団」。地域の人が講師となり練習を重ねました
2. 3. 牧田川の川下り。学校と立田地区が行う夏休み恒例の行事
4. 地域の人と作る野菜づくり。なかよし農園
5. 紫光窯で行われる薪能に子ども達も出演
6. ホタルボランティアの様子。平成6年から続くホタルの人工飼育は毎年違う研究テーマを持ち、調査し発表する。ホタルに興味を持ち児童みんながホタル博士に

What's this?

「NPO 法人立田地区秀真ふるさと農園」で作っているめずらしい野菜です。
(答えは4ページ)



▼ホタルボランティアの活動をする児童と見守る家族や地域の人



立田で“珍”野菜を

立田地区では、都市との交流、雇用を目的に地域が作る地域の農園「NPO 法人立田地区秀真ふるさと農園」を8月に立ち上げました。一般にお店で並んでいるような商品では市場で勝てないため、大阪市場のニーズを情報収集しながら、必要とされている珍しい野菜や果物の試験栽培をしています。

栽培をしているのは地域おこし協力隊の小野綾子さん。専門的な知識を持つ小野さんは2年後の本生産を目指し、データを取りながら競争力のある野菜や果物に挑戦中。オレガノ、ミントなどのハーブやパルトマト（写真右）、食用ほおずきはすでに出荷を始めています。



▲堆肥づくりを手作業で行う

答えは「食用ほおずき」



日本ではまだ数少ない食用ほおずき。西洋料理や洋菓子などに添えられ、今注目の野菜です。味は果物のような甘い感じ。ふるさと農園では「ぼんぼりトマト」として出荷しています。



▲実の付き具合を確認する小野さん

◀試験栽培を行っているビニールハウス（藤原町篠立）

京都産業大学と共に

2年前、いなべ市は京都産業大学と連携協力に関する包括協定を締結し、立田地区で京都産業大学法学部の耳野ゼミによるグリーンツーリズムの推進に関する研究が始まりました。

2月にゼミの企画により、地域活性化を目的に「タツタンピック」を開催。「小学生の地元愛を育む」をコンセプトにスタンプラリーなどいろいろなイベントが行われました。



◀耳野ゼミ 副ゼミ長 波多健太郎さん

▼タツタンピックの報告書



耳野ゼミ ゼミ長 川瀬貴子さん▶

▼タツタンピックの前夜祭ではスカイランタンを作りました



ゼミの活動や調査結果を地区に還元していきます



◀耳野ゼミ 宮地亮輔さん

今年度も京都から何度か来て、立田地区の人と議論を重ねたり、イベントに参加したりしています。

9月6日（火）には今後の活動方針を地区の人に発表しました。これから、立田地区の昔話をもとに紙芝居作りに挑戦する予定。埋もれている地域の良さを新しい視点で発掘してくれています。

大学生が若いセンスとアイデアで地域に新しい力を貸してくれています。



▶ゼミ生と地区の人の意見交換会

ゼミの研究で 地域づくりをサポート

立田地区は地域ぐるみで子どもを育てる実践力があり、子育てのしやすい地域だと思います。

学生たちの試みに立田地区の皆さんは真剣に向き合ってくださいっており、地域の力に助けていただいています。学生のアイデアと行動が立田地区に刺激となって良い影響を与えられるような機会を作っていきたいと思っています。



京都産業大学 耳野健二教授

一緒に作る里のご飯

小さなごちそう体験

市と連携し、グリーンツーリズム事業の一環で「小さなごちそう体験」を始めます。講師は立田地区の人達。地域に伝わる食材や料理を作りながら楽しく交流する場です。



10月16日(日)には立田会館で第1回目となる「もみじ弁当づくり」を行います。立田地区では味ごはんには紅葉を乗せて秋をまるごといただくそうです。9月10日(土)には、リハーサルを行いました。

準備万端!本番を待つのみです。



三輪八重子さん

一緒に
作りましょう

地域がまるごと 祭り会場に

5月に立田地区で行われる遊学祭。地区全体が会場となり、全員が活躍する祭りは日本でも珍しいそうです。今年もスタンプラリーや1年に一度開放される篠立の風穴の見学が行われました。毎年、新しいイベントが企画され多くの人が訪れます。来年は5月6日(土)に開催予定。

また、11月19日(土)には立田公園で恒例の収穫祭&もみじまつりが行われます。



▶風穴見学

多くの人が集まった
大道芸(立田会館)

これからの立田地区

立田地区委員長 齊藤敏彦さん



他の地域と同じく、立田地区でも高齢化問題を抱える中で、過疎化を少しでもくい止めていくことが課題です。立田地区は、白石工業(株)で働く人を迎え入れてきたように、外部からの人を受け入れやすい気質がある地域。それは山村留学の取り組みにも活かされ、多くの児童を送り出しました。

最近では、山村留學生の家族が新しく家を見て、立田地区に住む決断をした人や故郷に家族を連れて帰ってくる人もいます。

こうした流れを大切に、外から来てくれた人と地域が共に協力し合い、これまでにやってきた地域づくりをさらに充実させていきたいと思ひます。

いきいき! マイタウン

まちで起こった出来事や
気になるあの人を紹介します。



北勢町向平の発掘調査で発見された縄文時代の土器(およそ1万年前~8千年前)の破片。煮炊きに使用されていたとされる

歩いて、つくって、見つけよう

鼎ふしぎ発見!



1.ごま豆腐作り。鼎地区の人と楽しく作りました 2.かかし作り。かわいくできたかな。地区に飾られます

9月18日(日)、夢かなえ荘で、鼎地区の皆さんが体験メニューの講師となり、参加者との交流を通して鼎地区の地域性を伝える「鼎ふしぎ発見!」が行われました。

当日はごま豆腐作りやかかし作り、鼎のルーツを知る歴史ウォークなどのメニューに参加し、お昼ご飯づくりにも挑戦しました。自分たちで打ったおそば、つくたてのお餅、いなが寿司のおいしさは格別。参加した90人は鼎でのひとときを楽しみました。

100歳おめでとうございます



小林ふゆさん(北勢町麻生田)

元気の秘訣は?

今年度、市内で12人が100歳を迎えられました。

取材をした2人に元気の秘訣を伺うと、清水きみゑさんは「自分で買い物に行ったり、料理や洗濯をしたりしています」、小林ふゆさんは「折り紙で傘やくす玉を作っています」と笑顔で話していました。いつまでもお元気で。



清水きみゑさん(大安町南金井)

Congratulations

消防救助技術で全国大会へ



1.全国大会に出場した道智亮介さん(写真左)、伊藤大騎さん 2.練習中の道智さん。ロープを垂直に15m登るタイムを競う

7月開催の第45回消防救助技術大会東海地区指導会陸上の部ロープ応用登はんで、北分署が優勝し、2年連続全国大会に出場しました。

空手道全国大会ベスト8



第56回空手道糸東会全国選手権大会で、水元凱雅さん(北勢中3年、写真左)と安達南月さん(阿下喜小6年)が、ベスト8になり、優秀選手賞を受賞しました。

世界へはばたくきっかけに

中学生がタスマニアへ

8月17日(水)から24日(水)まで「オーストラリア・タスマニア派遣いなべ市国際交流中学生使節団」がタスマニアを訪れ、ホームステイをしながら学校に体験入学をするなど、貴重な体験を行いました。

代表の太田みずきさん(員弁中2年)は壮行会で、「タスマニアで日本のよさをたくさん紹介したいです」と抱負を話していました。きっと素敵な思い出になったことと思います。



学校に用意されたウエルカムボード



1. 壮行会での集合写真。「これから行ってきます!」2. 英語で行ったワークショップ。練習の成果を発揮できました



三重テラスでいなべをPR

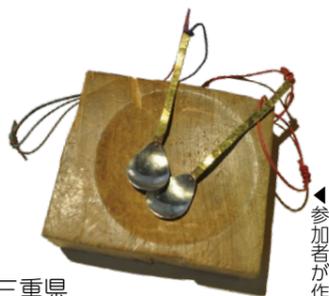
HOPE メタルクラフト展

—いなべに響く鍛金の音—



1. 三重テラスの2階がギャラリーに 2. ワークショップで丁寧に指導する柴田さん 3. 柴田さんの話に耳を傾ける参加者

7月16日(土)、17日(日)、三重県のアンテナショップ「三重テラス」(東京・日本橋)でいなべ市在住の金属造形作家 柴田望さんの鍛金作品をテーマとした「HOPE メタルクラフト展」が行われました。2日間限定の特設ギャラリーには柴田さんの作品を一目見ようと訪れた人、いなべ市に興味がある人など約300人が来場しました。作品の展示だけでなく、金属造形のワークショップなども行われ、柴田さんの指導のもと、参加者は慣れない手つきで金属をひたすら叩き、マイスプーンを作りあげていました。また、柴田さんを囲む座談会では、柴田さんのいなべでのライフスタイルについての話で盛り上がり、参加者に「いなべ暮らし」の魅力を伝えていました。

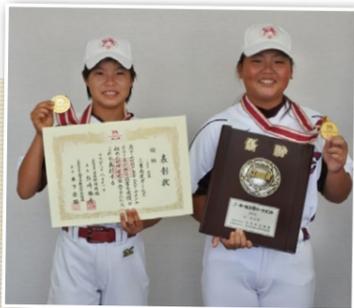


参加者が作ったスプーン

Congratulations 女子学童野球日本一

小学生の女子学童チーム日本一を決めるNPBガールズトーナメント2016に川喜田くるみさん(石榑小6年)と水元久瑠実さん(十社小6年)が三重県代表選手として出場し、優勝しました。川喜田さんは「優勝チームの一員としてプレーができて誇りに思います」、水元さんは「優勝できてとてもうれしいです。中学でも野球を続けて、どんどんホームランを打ちたいです」と話していました。

水元久瑠実さん



川喜田くるみさん



レスリング 全国制覇

7月に行われた第33回全国少年少女レスリング選手権大会(国立代々木競技場)で神谷龍之介さん(石榑小6年)が小学校6年生の部46kg級で見事優勝しました。

これまで準優勝が最高だったという神谷さんは「全国大会での優勝を目標に練習してきました。中学、高校でも優勝できるような選手になりたいです」と話していました。



勝っても負けても笑顔で

第6回Eボート交流大会



8月27日(土)、中里ダムでEボート交流大会が行われました。参加チームは、市内の自治会・企業・スポーツ少年団などで構成され、一般の部41チーム、小学生の部7チームが出場しました。予選で各チーム2回ずつタイムを計測し、各部上位4チームが決勝に進出。一般の部は「チーム西」、小学生の部は「少年消防クラブBFC」が優勝しました。少年消防クラブBFCは笠間小学校の児童のチームで、8月から練習を行っていたそうです。リーダーの日沖蒼生さん(6年生)は「チームのみんなは優しいし、手伝ってくれる。優勝したいと思い、みんなががんばりました」と話しました。

1. レース 2. バザーで販売された手打ちそば 3. 「チーム東」(右)の三連覇を阻止した「チーム西」(左)。お互いの健闘を称え、ハイタッチ

いなべの食材と人材を活かしたパティスリーを

第3回 にぎわいの森交流会

8月25日(木)、北勢市民会館でパティスリー「ラヴィルリエ」の服部勲央さんを迎え、にぎわいの森交流会が行われました。

交流会前に市内を視察した服部さん。「土壌も水もきれいで、農家の人は美味しさへの意識が高い。生産者との連携を含め、一緒にいなべの美味しいスイーツを作っていきたい」と話しました。アイスクリームやチョコレートなど市場が更に広がる分野も視野に入れて、いなべに合う店をつくりたいとのこと。

「お菓子作りを最近本格的に勉強しはじめた」という参加者も。服部さんは「姉妹店のシェフは元会社員。今、いいお客さんがついている。無理せず続けてください」と励ましの言葉をかけました。



1. 北勢市民会館での交流会 2. 「いなべの食材を使ったお菓子を作り東京の百貨店でも紹介したい」と話す服部さん 3. 参加者にはサブレをプレゼント

Pick UP!

たくさんの情報の中から、特にお伝えしたい大切なものを取り上げてお知らせ！
『ピックアップ』のコーナー

出逢いから新婚生活まで

市は、出逢いから婚姻、さらには新婚さんの新生活を応援します。

《出逢いイベント》(結婚応援事業)

秋のカジュアルフレンチパーティ

いなべ市産の新鮮な食材をふんだんに使ったフレンチ料理を味わいながら、すてきな出逢いを見つけませんか。

- 日時 10月23日(日) [2部制]
- 1部 【年齢】20歳~34歳 【定員】男女各15人
【男性】10:45集合 【女性】11:00集合
- 2部 【年齢】35歳~49歳 【定員】男女各15人
【男性】15:15集合 【女性】15:30集合
- 場所 ビストロ シェ・スギ(北勢町麻生田中道 1439-2)
- 参加対象 清潔感のある服装でお越しください
※短パン、Tシャツ、サンダルでの参加はご遠慮ください
- 【男性】市内在住・在勤もしくはいなべ市に興味がある人
- 【女性】住所要件なし ※いずれも未婚者に限る



- 費用 男性 3,500円 女性 2,500円
 - 申込方法 イベント参加には「みえ出逢いサポートセンター」への登録が必要です。
 - ①みえ出逢いサポートセンターホームページにアクセス
 - ②センター会員登録をする
 - ③イベントにお申し込みください
 - 申込期間 10月17日(月)まで
- みえ出逢いサポートセンター
- ☎ みえ出逢いサポートセンター ☎ 059-355-1322
- ☎ 059-355-1321 ☎ info@deai-mie.jp
- 🌐 https://www.deai-mie.jp/

《新婚さんの新生活を応援します！》(結婚新生活支援事業)

新婚夫婦の新居の住居費・引越し費用の補助を行います。

- 補助額 1夫婦あたり18万円(上限)
- 対象となる経費
- 【住居費】
住宅取得費用、物件を賃借する費用(賃料、敷金、礼金、共益費、仲介手数料)
- 【引越費用】
引越業者や運送業者に支払った実費
- 申請期間 平成29年3月31日(金)まで



- ☎ 児童福祉課 ☎ 78-3519 ☎ 78-2678
- 対象者 下記の条件が全て該当する夫婦
 - ①平成28年9月23日から平成29年3月31日までに婚姻届を提出し、受理された夫婦
 - ②平成27年中の夫婦の所得を合算した金額が300万円未満(婚姻を機に夫婦の双方または一方が離職または転職した場合は、所得の算出方法が異なります)である夫婦(夫婦の両方またはいずれかが平成27年中に貸与型奨学金の返済を行っていた場合は、夫婦の所得から貸与型奨学金の年間返済額を控除した額)
 - ③平成28年9月23日から平成29年3月31日までの間に結婚を機にいなべ市内にある住居を新たに購入・賃借し、当該購入・賃借した住居の住所に転入(転居)届を提出し受理された夫婦
 - ④過去にこの制度に基づく補助を受けた人がいない夫婦
 - ⑤市が徴収する税金、国民健康保険料および水道料金などの滞納がない夫婦

5日間の講義で集中的に学ぼう！

いなべ創業塾

☎ いなべ市商工会 ☎ 72-3131
🌐 http://inabe-shoko.com

市内で起業を考えている人、起業して間もない人向けにセミナーを行います。講義を聞いて事業プランを具体化し、経営や財務、人材育成、販路開拓などについて学びましょう。



いなべ市商工会

創業塾を受けるメリット

- ①事業プランが明確になります。
- ②経営、財務、人材育成、販路開拓などの知識が身につきます。
- ③創業融資に有利です。
- ④登録免許税が減免されます。
- ⑤人脈が広がります。

- 日時 11月12日(土)、19日(土)、26日(土)、12月3日(土)、10日(土)
5日間とも9:30~16:30
- 場所 ウッドヘッド三重
- 対象者 創業準備者、創業5年未満の事業者
- 受講料 5,000円(5日分)
- 申込方法 ホームページでご確認ください。

講師陣があなたを全面的にサポートします

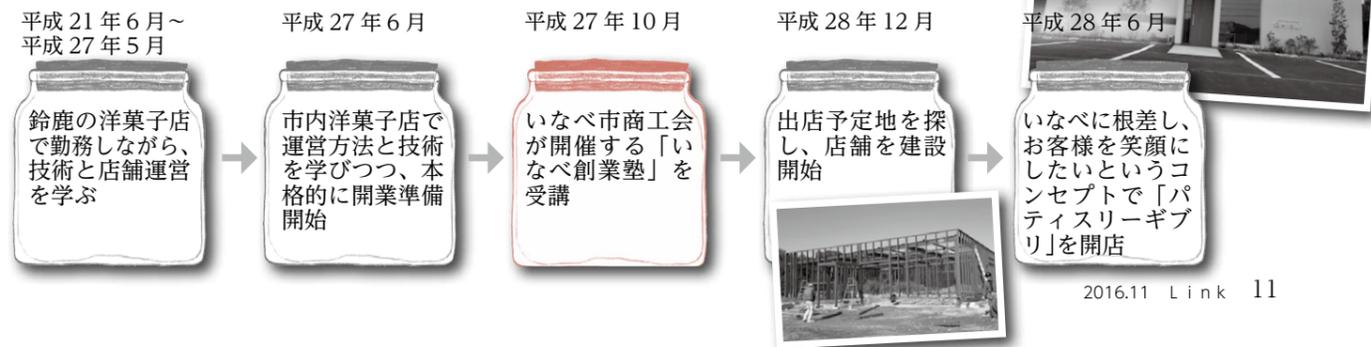


創業実例



いなべ創業塾受講生(昨年度)
パティスリーギブリ
島尻慎也さん

私の実家は自営業です。そのせいか、働き始めたころから、子どもができれば、働いている姿を見せて育てたいと思っていました。
創業のきっかけは、サラリーマン時代、お客様に「自営業の家の子がサラリーマンをできるわけないよ。自営業の家の人がサラリーマンをできるわけないよ」と冗談交わりで言われたことです。ケーキが好きだったこと、妻の実家がケーキ屋で、仕事ぶりを何となく見てきたことがあり、脱サラを決意し、三重県に引っ越しました。
考えの甘さに後悔することもありましたが、「とにかく前に進むしかない」という思いで続けています。



おいしい水って？



「水がおいしい！」と感じる条件は何でしょうか？

私たちが日常で使う水には、いろいろな成分が含まれています。井戸水、渓谷を流れる水、湧水、ミネラルウォーター、そして水道水にもたくさんの成分が含まれており、その種類と量によって感じる味が異なります。天候や温度など、水を飲むときの条件もおいしさの感じ方に影響します。では、「おいしい水」とはどのような水なのでしょう？今回はいなべ市の水道水について紹介します。

☎ 水道工務課 ☎ 72-2724

昭和59年に、当時の厚生省が、日本の水道水のおいしさの現状とその背景などについて調査し、おいしい水の水質要件を検討するために「おいしい水研究会」を設立しました。この「おいしい水研究会」において示された水質要件に、いなべ市の水道水の水質を照らし合せてみます。

○「おいしい水」の水質要件

水質項目	影響	数値	説明
蒸発残留物	まろやかさ	30～200mg/ℓ	水が蒸発した後に残る物質で、成分は主にミネラル分。多く含まれると苦みや渋みなどを感じるが、適度に含まれると、こくのあるまろやかな味がする。
硬度	まろやかさ	10～100mg/ℓ	主なミネラル分である、カルシウムおよびマグネシウムの含有量を表す。おいしい水の条件としては、硬度成分が適度に含まれることが必要である。硬度の低い水は「軟水」といい、味にくせがない。一方、硬度の高い水は「硬水」といい、しつこい味を感じるほか、人によって好き嫌いが分かれることが多い。
遊離炭酸	清涼感	3～30mg/ℓ	水に溶けている炭酸ガスのことで、水にさわやかさを与える一方、多すぎると刺激が強くなってまろやかさが失われる。
過マンガン酸カリウム消費量	—	3mg/ℓ以下	水に含まれる有機物の指標。多く含まれると渋みを感じる。
臭気度	不快感	3以下	水についているにおいの強さを表す（においの種類は関係ない）。カビ臭や藻臭など、水に不快なおいが付いていると、まずく感じる。
残留塩素	異臭味	0.4mg/ℓ以下	水道水中に残留している、消毒用の塩素のこと。衛生上、水道水は塩素が0.1mg/ℓ以上残留していなければならないが、残留塩素の濃度が高すぎると、いわゆる「カルキ臭」の原因となる。
水温	清涼感	20℃以下	冷たい水は、生理的においしいと感じる。また、水を冷やすとカルキ臭などにおいが気にならなくなるため、水をおいしく飲むことができる。

○「いなべ市の水道水」

上記の表より、いなべ市の水道水は、一部で硬度が高い地域がありますが、「おいしい水」の要件をほぼすべて満たしています。いなべ市は、「おいしい水」を皆さんにお届けしています。



水質項目	町（水源別）										
	員弁町	北勢町			大安町					藤原町	
		阿下喜	南中津原	田辺	大井田	宇賀	宇賀溪	丹生川	石博北山		石博北
蒸発残留物 (mg/ℓ)	72	97～130	120	110	110	86～97	62	140～170	130～140	86	86
硬度 (mg/ℓ)	44	90～100	93	74	47～60	49	28	110～120	93～100	48	59
遊離炭酸 (mg/ℓ)	19	10	6.9	15	16	18	6.3	14	14	19	8.4
過マンガン酸カリウム消費量	0.8以下	0.4以下	0.4以下	0.4以下	0.4以下	0.4以下	0.9以下	0.4以下	0.8以下	0.8以下	0.5以下
臭気度	3以下	3以下	3以下								
残留塩素	0.1～0.2	0.1～0.2	0.1～0.2	0.2～0.3	0.1～0.3	0.1～0.2	0.1～0.2	0.1～0.3	0.1～0.4	0.1	0.1～0.2

※平成27年度測定値(遊離炭酸のみ平成28年度測定値)

くらしの情報

イベント 屋根のない学校 11月の教室

【生きものと人と自然のおもしろ教室】

化石を知ろう、ふれよう。

●日時 11月5日(土) 9:00～11:00

●講師 俵秀作さん

【田んぼと畑の学校】

収穫祭。

●日時 11月5日(土)13:30～15:30

●講師 藤井樹巳さん

【昆虫と遊ぼう】

越冬場所を求めて飛ぶテントウムシはなぜ白色にひかれるのか？などをさぐる。

●日時 11月12日(土)9:00～11:00

●講師 石田昇三さん

【人びとの命とくらしを守る植物】

色づく葉っぱ・ドングリ調べ。

●日時 11月12日(土)13:30～15:30

●講師 葛山博次さん

【この指と～まれ】

クリスマスリース作り。

●日時 11月20日(日)9:00～11:00

●講師 茂木源次さん

【自然とふれあって遊ぼう】

みんなと一緒に秋の風とあそぼう。

●日時 11月20日(日)13:30～15:30

●講師 藤田重輝さん

＜共通事項＞

●対象者 小学生・保護者

●場所 屋根のない学校（藤原町坂本2065「簡易パーキングふじわら」隣）

●申込方法 はがきまたはFAXで「住所」「氏名(ふりがな)」「学校名」「学年」「電話番号」を記入して申込。

☎ 申込先 自然学習室

(〒511-0511 藤原町市場 493-1)

☎ 46-4311 ☎ 46-4312

☎ 問い合わせ先 ☎ TEL / FAX [市外局番 0594] ☎ Eメール ☎ ホームページ

藤原岳自然科学館

【でんでんむしを探そう】

石灰岩地帯に生息する珍しい陸生貝類の不思議な生活や習性を観察します。

●日時 10月29日(土)

9:30～15:00

●場所 藤原文化センター藤原岳山麓

●定員 40人

●申込期限 10月22日(土)

【化石を調べる会】

石灰岩に含まれる化石を調べ、古生代の古環境を学びます。

●日時 11月12日(土)

9:30～15:00

●場所 藤原文化センター集合
鈴鹿山脈北部

●定員 20人

●申込期限 11月5日(土)

【冬の野鳥を見る会】

両ヶ池周辺の野鳥を観察します。

●日時 12月3日(土)

9:30～12:00

●場所 大安公民館駐車場集合
両ヶ池周辺

●定員 40人

●申込期限 11月26日(土)

＜共通事項＞

●対象者 どなたでも参加いただけます。(小学生以下は保護者の同伴が必要)

●持ち物 筆記用具・返信はがき(服装、採集用具など詳しくは参加者に連絡)

●その他 観察コースは天候などにより変更することがあります。雨天の場合は屋内での学習とします。

●参加費 小学生以上1人100円

●申込方法 往復はがきまたはFAXで「開催日・希望教室名」「参加者全員の氏名・人数」「住所」「電話番号」「学年」を記入して申込。

☎ 申込先 藤原岳自然科学館

(〒511-0511 藤原町市場 493-1)

☎ 46-8488 ☎ 46-4312

児童虐待防止フォーラム

in くわな

「ねえ聞いて！ねえ受け止めて！守ろう子どものいのち つなごう命のバトン」

子どもの利益を最優先に考え、社会がその子どもの将来も踏まえ子どもの適切な「育ち」を保障することが重要であると考えます。今年も行政と民間が協働し、児童虐待防止や子どもの社会的擁護について共に考えるフォーラムを開催します。(無料)

●内容

【第1部：講演】

「人にもモノにも自分にもあたらない社会を目指して」講師：島田妙子さん（「虐待の淵を生き抜いて」著者）

【第2部：パネルディスカッション】

「子ども虐待防止！～チャイルドファースト社会を実現するために～」

●日時 11月3日(祝・木)

13:15～

(開場 12:30)

●場所 桑名市民会館2階小ホール

●定員 300人

●申込 事前申込不要

●その他 託児(要予約)、手話通訳、要約筆記、磁気テープあり

☎ 桑名市役所 子ども総合相談センター ☎ 24-1298

小さなごちそう体験(第3回)

鼎龍雲禅寺座禅体験

●内容 紅葉に彩られるお寺で座禅をし、お粥を頂きます

●日時 11月27日(日)

9:00～11:00

●場所 龍雲寺(藤原町1168)

●定員 10人(中学生以上)

●体験料 500円(1人分)

●主催 いなべグリーン・ツーリズム推進委員会

※詳しくは市ホームページで。

☎ 政策課 ☎ 74-5840

認知症のひとと家族の 「おれん家」カフェ

認知症の人や家族、支援関係者が気軽に立ち寄れる場所です。

認知症になって閉じこもりがちになっている人、家族が認知症になって悩んでいる人、温かい雰囲気の中で、楽しいひと時を過ごしませんか。

- 内容** お正月の予行演習！もちつき大会
- 日時** 11月20日(日) 10:00～12:00 (9:30から受付)
- 場所** 大安老人福祉センター 1階 ひのきルーム
- 参加費** 300円(カフェ代)
- 申込期限** 11月11日(金)まで
- 問 いなべ市地域包括支援センター **T** 82-1616

だいたん楽市 (出店者募集中)

自家栽培の野菜や果物、加工品・手芸品などの手作りの商品を軽トラックの荷台などに載せ、お店に見立てた青空市を実施します。

- 日程** 11月20日(日) ※雨天中止
- 場所** 大安中央保育園西の広場 (大安町石樽東 1856 番地)
- 申込** 出店申込については下記までお問い合わせいただくか、ホームページをご覧ください。

問 いなべ市商工会 **T** 72-3131

いなべ市商工会

第5回 くわとくまつり

県立くわな特別支援学校の文化祭「くわとくまつり」では、小学部・中学部・高等部の児童・生徒の学習発表のほか、中学部・高等部作業班による物品販売も行います。

- 日時** 11月19日(土)

9:50～13:50

- 場所** 県立くわな特別支援学校 (桑名市大字東方字尾弓田 1073 番地)

問 県立くわな特別支援学校

T 87-6061

県民の健康教育講演会

身体を動し、三食バランスよく食べる、この2つが重要です。健康の秘けつを聞きにきてください。(無料)

- 日時** 11月19日(土)

【13:30～】

講演Ⅰ「ロコモにならないために」

講師 葛巻寿満さん(理学療法士)

【14:40～】

講演Ⅱ「ロコモ予防食」

講師 瀬古ちさとさん(管理栄養士)

【13:00～16:00】

栄養指導を行います。

- 場所** 北勢市民会館 視聴覚室

- 申込** 事前申込不要

問 県栄養士会 **T** 059-224-4519

親子で楽しく コーディネーション トレーニング

コーディネーショントレーニングとは、「運動神経って何?」「これを良くする方法ってないの?」という疑問から開発・研究されたトレーニング方法です。

親子でペアになって、楽しく汗をかいてみませんか。

- 日時** 11月12日(土)、12月10日(土)、1月14日(土) 11:20～12:10

- 場所** 北勢市民会館 さくらホール

- 定員** 各回 30組(先着順)

- 対象** 年中・年長児童とその保護者

- 参加費** 無料

- 申込方法** 市内文化施設窓口またはFAX、市ホームページからお申し込みください。

問 生涯学習課

T 78-3521 **F** 78-3509

歴史散策 流鏝馬祭にあわせて 「多度の街道・旧跡を巡る」

多度の街道・旧跡を桑名歴史案内人の解説を交えて散策し、多度大社にて解散。時間のある人は、午後から流鏝馬祭をお楽しみいただけます。

- 日時** 11月23日(祝・水) 9:00～12:00

- 受付時間** 8:30～9:00

- 場所** 養老鉄道多度駅前集合

- 定員** 80人(応募多数の際は抽選)

- 参加費** 無料

- 申込方法** 往復はがきで参加者(最大4人)の「郵便番号」「住所」「氏名(ふりがな)」「年齢」「電話番号」を記入して申込。

※返信用には代表者の郵便番号、住所、氏名を明記ください。

- 申込期限** 11月8日(火)必着

問 **申込先** 桑名地域防災総合事務所 歴史散策係 (〒511-8567 桑名市中央町5-71) **T** 24-3821

募集

いなべ総合学園高校 「学びのプラザ」(後期)

【メロンパン作り】

- 日時** 11月10日(木) 18:00～20:00

- 場所** いなべ総合学園高等学校 集団調理室

- 定員** 24人(先着順)

- 参加費** 300円(材料費)

- 持ち物** エプロン、三角巾、手拭き用タオル、筆記用具

- 講師** 森純子さん(家庭科教諭)

- 申込期限** 11月1日(火)

【シルクスクリーン入門】

シルクスクリーンという技法を使い、自分で考えたデザインをプリントし、オリジナルトートバッグを作ります。

- 日時** 11月26日(土)

【午前の部】9:00～12:00

【午後の部】13:00～16:00

- 場所** 同校美術室

- 定員** 各6人(計12人。先着順)
- 参加費** 1,400円程度(トートバッグ、製版代)

- 講師** 加藤浩司さん(美術科教諭)

- 申込期限** 11月15日(火)

【バードウォッチング入門】

野鳥観察の説明(10分程度)後、野外で観察します。防寒着をご用意ください。雨天時は会議室で行います。

- 日時** 12月11日(日) 9:00～12:00

- 場所** 同校正門横集合

- 講師** 近藤義孝さん(非常勤講師)

- 申込期限** 12月5日(月)

《共通事項》

- 申込方法** はがき、FAXまたはメールで「参加希望講座名」「住所」「氏名」「電話番号」を記入して申込。

問 **申込先** いなべ総合学園高等学校「学びのプラザ」係

(〒511-0222 員弁町御園 632)

T 74-2780 **F** 74-4104

E inabesohgoh@inabe-h.ed.jp

講座「真珠湾への道ー 太平洋戦争開戦の原因を探る」 全4回

太平洋戦争がなぜ起こってしまったのか。皆さんと再考したく企画しました。

- 日時** 12月5日より毎週月曜日(12月5日、12日、19日、26日) 10:00～11:45

- 場所** 員弁コミュニティプラザ2階

- 定員** 30人(先着)

- 参加費** 2,000円(4回分)

※12月5日にお支払いください。

- 講師** 門池啓史さん(名古屋市立大学「市民学びの会」代表理事)

- 申込方法** 住所、氏名、年齢、電話番号をいなべ市文化協会まで連絡。

- 申込期限** 11月28日(月)まで

【内容に関する問い合わせ】

問 講師 門池啓史さん

T 090-8950-5777 **F** 77-1155

E daian456@yahoo.co.jp

【申込に関する問い合わせ】

問 **申込先** いなべ市文化協会

T 82-1551 **F** 82-1561

E jimukyoku@inabe-bunka.com

保育園で働いてみませんか 保育士募集

- 職種** 保育士

- 就業形態** フルタイム(非常勤職員)

- 雇用期間**

12月1日以降随時～平成29年3月31日(※条件に応じて更新あり)

- 年齢** 不問

- 就業時間** 8:15～16:45または8:30～17:00(休憩時間60分)

- 賃金** 日額8,630円

- 休日** 土日祝(週休2日)

有給休暇あり。土曜保育のため隔月1回程度出勤あり。

- 勤務場所** いなべ市内の保育園

- 通勤** マイカー可(片道2km以上に手当支給)

- 仕事内容** 市立保育園での保育業務

- 資格** 保育士資格

- その他** パートタイム職員も募集しています。詳しくはハローワークの求人票でご確認いただくか、下記にお問い合わせください。

問 保育課 **T** 78-3513

めざせ

いなべ通!

発信

いなべの魅力 2

問 広報秘書課 **T** 74-5820

いなべ
検定入門
121

員弁川の高瀬舟

始まりは不明ですが、少なくとも天明8年(1788年)には員弁川で高瀬舟(幅1.5m長さ9m)による水運が行われており、明治中期(1890年代)まで続いていました。

主に、桑名藩に年貢米を納めるため、庄屋に集めた米を一隻あたり20俵(1,200kg)を積み、桑名市安永で荷揚げしたそうです。他には農産物や炭、薪を運び、帰りは海産物や反物などを積んで戻ったようです。馬や大八車(車輪は檜の木)による陸運もありましたが、効率が悪く、納付期限のある年貢米は水運が主でした。川を下る(標高約81m～4m)間、現在のような人工堰はなかったものの、深い淵や浅瀬の繰り返しで重労働でした。帰りの曳き舟はより困難であったと思われます。

当時の舟着場は下野尻や阿下喜(26隻所属)、片樋、高柳にありました。阿下喜の「一本松燈籠(1861年建立)」はその証です(川沿いから移設)。また、大安町南金井の八幡神社境内にも舟着場だったと思われる「千代が崎社」の石碑があります。

*高瀬舟:川や浅海を航行するための底の広い小型舟で、上流へは人力や馬による曳き舟や帆を使った。



【一本松燈籠(北勢町阿下喜)】
文久元年(1861年)に「五穀成就」「村内安全」を祈り、さらに舟着場の目印として員弁川沿いに建立されました。昭和63年御旅所(現在地)に移転されました

情報提供
ふるさといなべ市の語り部

相談

**困ったら一人で悩まず
行政相談**

行政相談とは、役所や特殊法人などの仕事について、皆さんから苦情や意見を聞き、解決の促進を図る制度です。総務省では、この制度を活用していただくため、10月17日(月)から23(日)までを「行政相談週間」とし、市でも「行政相談所」を開設します。年金や保険、税金、登記、道路、福祉など役所の仕事について、ご相談ください。

《大安地区：大安庁舎》

●日時 10月11日(火) 13:00～16:00
●行政相談委員 川嶋和博さん

《員弁地区：員弁老人福祉センター》

●日時 10月18日(火) 13:00～16:00
●行政相談委員 日下部武さん

《北勢地区：北勢福祉センター》

●日時 10月25日(火) 13:00～16:00
●行政相談委員 梅山憲三さん

《藤原地区：藤原庁舎》

●日時 12月6日(火) 13:00～16:00
●行政相談委員 三輪秀孝さん
ご相談は無料で、相談者の秘密は固く守られます。

次のところでも相談に応じています。

問 総務省 三重行政評価事務所
行政相談課
TEL 0570-090110
(平日 8:30～17:15)

土・日・祝日・上記以外の時間帯は留守番電話で対応します。

・PHS、IP電話などをご利用の場合は TEL 059-227-1100

・お電話は、相談内容の正確な把握のため、録音させていただきます。

問 総務課 TEL 74-5805

人権相談

人権問題に関する相談をお聞きします。秘密は固く守ります。(相談無料)

●相談員 人権擁護委員
●相談内容 人権問題全般
●事前申込 不要(当日会場で受付)

【10月の相談日】

●日時 10月18日(火)
13:00～16:00

●場所 員弁老人福祉センター

【11月の相談日】

●日時 11月8日(火)
13:00～16:00

●場所 大安庁舎

問 人権福祉課 TEL 78-3563

**「介護就職デイ」
～福祉のしごと就職相談会～**

福祉に興味をお持ちの人、資格取得を考えている人、就職活動中の人など、福祉未経験の人もお気軽にご参加ください。(事前申込不要)

●内容
・ハローワーク桑名管内の福祉施設(6社程度)による各ブースでの個別面談
・福祉に関するお仕事相談(介護・看護・保育)

●日時 11月11日(金)
13:30～15:30

●場所 ハローワーク桑名 会議室
問 ハローワーク桑名求人専門援助部門
TEL 22-5141

精神保健福祉相談

近年、こころの病で悩む人が増えてきています。こころの病にまつわるさまざまな不安や悩み、対人関係や性格上の悩みなどについて、ご本人やご家族、精神保健福祉相談に従事する支援者を対象に、精神科専門医師による相談を行っています。(予約制)

●相談内容 精神科専門医師による相談
●日時 10月26日(水)
13:30～15:30

●場所 大安庁舎 2階
問 桑名保健所地域保健課
TEL 24-3620

若者就労支援相談(無料)

「就職について悩んでいませんか?」
15歳～39歳までの無業状態にある人・家族・関係者をサポートします。就労体験やスキルアップのための支援もあるので、お気軽にご相談ください。

【出張相談 in いなべ 10月の相談】

●日時 10月19日(水)
13:30～16:30

●場所 藤原庁舎 2階会議室
問 北勢地域若者サポートステーション
TEL 059-359-7280

(火～土：9:30～18:00)

ほくサポ 検索

**暮らしなんでも相談会開催
(無料・秘密厳守)**

子育てや年金、介護、労働、金融などの相談に弁護士・税理士・社会保険労務士が親切にお応えします。

●日時 11月19日(土)
10:00～16:00

●場所 桑名市総合福祉会館内会議室(桑名市常盤町51)

●申込方法 事前申込制。電話またはFAXでお申込みください。(当日でも可)

問 暮らしほっとステーション桑名
TEL 87-7169 FAX 24-1000

仕事や生活にお困りの人へ

「いなべ市くらしサポートセンター 縁(えにし)」では、「なかなか仕事が見つからない」「仕事が続かない」「家賃

や電気料金などを滞納している」「収入はあるが借金の返済が大変」など、仕事や生活にお困りの人への相談・サポートを行っています。お気軽にご相談ください。

問 いなべ市くらしサポートセンター縁(えにし)(大安庁舎内) TEL 78-3512

**民事介入暴力
巡回無料法律相談**

暴力団からの不当な要求や嫌がらせなどにお困りの人に、専門的な相談を取り扱うセンター相談委員や警察官、弁護士が相談をお聞きします。(無料)

●日時 10月24日(月)
13:00～16:00

●場所 四日市総合会館7階(四日市市諏訪町2-2)

問 暴力追放三重県民センター
TEL 0120-31-8930

問 三重県警察本部組織犯罪対策課
TEL 059-222-0110

問 いなべ警察署 TEL 84-0110

健康

**平成28年度の
健康診査はお済みですか?**

《国民健康保険・後期高齢者医療加入の人へ》

健康診査は11月末まで受診できます。まだ、受診されていない人は、健康管理のためにも、ぜひ受診してください。

※受診券は、6月末に既に発送しています。紛失された場合は、再発行しますのでお申し出ください。

《健診受けて湯かった》

国保健診受診者には“お得一ポン”をプレゼント!

●お得一ポン 健康増進施設阿下喜温泉の入浴券など

●送付時期 特定健診受診から約4か月後(別途申込不要)

※国保健診の対象者で、職場などの健診を受けられた人も健診情報を提供いただければお得一ポンをプレゼントします。

問 保険年金課 TEL 72-3829

**満65歳以上
(一部60歳以上)の人へ
インフルエンザ予防接種**

●接種期間 10月15日(土)～1月31日(火)

●対象者 市内に住所があり、接種当日に次のいずれかに該当する人

- ① 満65歳以上
- ② 満60歳以上65歳未満で「心臓、腎臓、呼吸器機能またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障害がある者」として厚生労働省令に定める人(身体障害者手帳1級相当)

●自己負担金 1,600円

●申込方法 市内および東員町内の指定医療機関に予診票がありますので、接種を希望される人は、医療機関へ直接お申し込みください。

※いなべ市、東員町以外の医療機関で接種を希望される人は、事前に接種可能医療機関であるか、健康推進課へご確認ください。

問 健康推進課 TEL 78-3517

Book

「坂本の曳山車 迫力満点!!
いなべ市図書館キャラクター
いなビョン



～第5土曜日プチイベント～

参加費 無料

腹話術劇団「はたいも」による

『お楽しみショー』

腹話術や手遊びなどをするよ!

●日時 10月29日(土) 10:30～11:00

●場所 藤原図書館 おはなし広場

●協力 腹話術劇団「はたいも」



2016・第70回読書週間
「いざ、読書。」

皆さんの「わたしの一冊」を募集しています!

★詳しくは図書館窓口へ★

わたしの一冊 ～思い出の本、とっておきの本、おすすめの本～

「黒魔女さんが通る!!」

石崎洋司/作 藤田香/絵 講談社

【推薦メッセージ】

キューピットさんがキュービッドさんになったところと、自分を、めっちゃくちゃかわいいと思っているメグがおもしろかったから、おすすめです。



10・11月の休館日 全館…毎週月・火(※員弁のみ日・月・火・土・祝) 藤原…蔵書点検 10月5日(水)～7日(金)

問 北勢図書館 TEL 72-2200 (開館時間/9:00～17:00) 員弁図書館 TEL 74-5077 (開館時間/9:00～17:00)
大安図書館 TEL 87-0021 (開館時間/9:30～17:30) 藤原図書館 TEL 46-4150 (開館時間/9:00～17:00)

高齢者肺炎球菌ワクチン

国の予防接種法施行令の改正により、平成26年10月から高齢者肺炎球菌ワクチンが定期接種となりました。

本年度の接種対象者で接種を希望される人は、健康推進課または各庁舎総合窓口課で予診票の交付申請を行った後、接種期間内に接種をしてください。

●期間 平成29年3月31日まで

●場所 三重県内の医療機関

●対象者

①本年度に65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳となる人(対象者は別表のとおり)

②60歳以上65歳未満で、心臓、腎臓または呼吸器の機能に自己の身の日常生活が極度に制限される程度の障がいや有する人およびヒト免疫ウイルスにより免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障がいや有する人

※過去に市の補助を受けてワクチンを接種した人、あるいは自費で過去に接種した人は対象外となります。

●自己負担額 2,500円

(別表)

年齢	生まれた日
65歳	昭和26年4月2日 ～昭和27年4月1日
70歳	昭和21年4月2日 ～昭和22年4月1日
75歳	昭和16年4月2日 ～昭和17年4月1日
80歳	昭和11年4月2日 ～昭和12年4月1日
85歳	昭和6年4月2日 ～昭和7年4月1日
90歳	大正15年4月2日 ～昭和2年4月1日
95歳	大正10年4月2日 ～大正11年4月1日
100歳	大正5年4月2日 ～大正6年4月1日

☎ 健康推進課 T 78-3517

その他

個人で事業を行っている人の
帳簿の記載・記録の保存

事業所得、不動産所得または山林所得がある業務を行う全ての人は、記帳と帳簿書類の保存が必要です。

なお、この記帳と帳簿書類の保存制

度につきましては、所得税および復興特別所得税の申告が必要でない人も対象となります。

詳しくは、国税庁ホームページをご覧ください。最寄りの税務署にお問い合わせください。

☎ 桑名税務署 個人課税第一部門

T 22-5123

国税庁

検索

年末調整説明会 所得税の青色決算説明会

平成28年分「年末調整説明会」および「所得税の青色決算説明会」を開催します。

<年末調整説明会>

●対象 法人および従業員のいる個人事業主

●日時 11月17日(木)
13:30～15:30

●会場 員弁コミュニティプラザ
2階 集会室

<所得税の青色決算説明会>

●対象 個人事業主のうち青色申告の人

●日時 11月18日(金)

13:30～15:30

●会場 桑名市民会館 2階 小ホール

<持ち物>

①年末調整説明会

税務署から送られた年末調整関係書類

②所得税の青色決算説明会

青色申告決算書用紙は当日会場で配布します。

なお、所得税の青色申告決算書用紙などは確定申告書に同封して送付されますが、電子申告をされている人には確定申告書および青色申告決算書ともに送付されません。

駐車場の混雑が予想されますので、なるべく公共交通機関をご利用ください。

☎ 桑名税務署

年末調整について T 37-0301

青色決算説明会について T 22-5123

遊休農地(耕作放棄地)をなくそう



耕作が困難になって耕作を放棄される農家が増えています。農地法では、「農地は耕作などをしなければならない」と規定しています。

耕作が難しい農地でも、所有者はできる限り草刈りなどの管理をお願いします。また、地区の農業委員や農家組合などに相談して耕作してもらえたり、地区の活動(多面的機能支払事業・中山間地域等直接支払事業など)で管理したりして、少しでも耕作放棄地をなくしていただくようお願いいたします。農地が荒れていると、雑草などの繁茂によって周囲に迷惑をかけ、枯れ草火災の可能性が高くなったり、病害虫の温床や獣の寝床になって新たな被害などが起きたりします。

防災ラジオの試験放送について

☎ 危機管理課 T 74-5898

毎月1回、防災ラジオの自動起動の確認のため、試験放送を行います。自動で試験放送が聞こえるかご確認ください。

10月の試験放送は、10月13日(木) 14:00から

11月の試験放送は、11月11日(金) 14:00から

ラジオは消したままでも緊急放送は自動的に入り、自動的に終了します。電源は常時、コンセントにつないだままにしてください。

◀緊急地震速報の試験放送▶ 11月4日(金) 10:00から
震度5弱の地震を想定した試験放送ですので、驚かないでください。



驚かないで!
最大音量で
放送されます

また、2016年の税制改正により、農地中間管理機構に貸し付けた農地の固定資産税の軽減(最大5年間1/2軽減)がなされる一方、一部の遊休農地に対する課税が強化(1.8倍)されることになりました。

☎ 農業委員会事務局 T 46-6312

期限内納付にご協力ください

期限内納付は社会のルールです。お忘れのないようお納めください。

●10月の納付

*市・県民税 第3期

*国民健康保険料 第4期

*後期高齢者医療保険料 第4期

*介護保険料 第4期

●納期限(口座振替日)10月31日(月)

※前日までに預金通帳残高をご確認ください。

◎口座振替の人で、万一、預金不足などで口座振替日に振替ができなかった場合は11月14日(月)に口座【再】振替を行います。

◎納付には便利な口座振替制度をご利用ください。お申し込みはお近くの指定金融機関などで!

【納付書(現金納付)の人へ】

市・県民税、国民健康保険料

○取扱いコンビニエンスストアでも納付できます。

○パソコンやスマートフォンを利用して、クレジットカードでも納付できます。詳しくは市ホームページのオンラインサービス「Yahoo! 公金支払い」をご覧ください。

☎ 納税課 T 74-5803

☎ 保険年金課 T 72-3829

☎ 介護保険課 T 78-3518

三重県消防操法大会 電話番号の訂正とお詫び

Link10月号5ページ「三重県消防操法大会」の記事に誤りがありましたので、訂正してお詫びします。

【誤】☎ 危機管理課 T 78-5898

【正】☎ 危機管理課 T 74-5898

今月の表紙 【撮影日】8月2日(火)

「NPO法人立田地区秀真ふるさと農園」で栽培しているパルトマトやマイクロキュウリ、ハーブなど。パルトマト(P4)はまさにパルサイズ(左下のクリップは約3cm)。農園長の小野さんの挑戦は始まったばかり。この野菜たちのように純粋で輝いて見えました。

子育てインフォメーション

☎ 健康推進課 T 78-3517

【育児相談】

日・場所 11月2日(水) 北勢福祉センター
11月9日(水) 藤原文化センター
11月16日(水) 大安老人福祉センター
11月30日(水) 員弁健康センター

受付 9:30～11:00

持ち物 母子健康手帳

*どなたでも参加できます。身体計測のみでも可。仲間づくりの場としてもお気軽にお越しください。

【ぶれ mama セミナー(妊婦教室)】

日時 11月15日(火)
13:30～15:00(受付13:20～)

場所 大安老人福祉センター

持ち物 母子健康手帳

内容 歯と子のお口の健康

*電話でご予約ください。

*託児を希望される人はご相談ください。

日時(受付時間)

場所

対象者

【1歳6か月児健康診査】11月24日(木) 13:15～14:15 藤原文化センター H27.4.10～4.27生 および 前回欠席者

【2歳児歯科教室】11月17日(木) 9:15～9:30 大安老人福祉センター H26.10月・11月生

【3歳6か月児健康診査】11月10日(木) 13:15～14:15 大安老人福祉センター H25.3.14～4.8生 および 前回欠席者

対象者には
個別通知
します。

緊急相談 みえ子ども医療ダイヤル ☎ #8000
(毎日) 19:30～翌朝8:00

緊急診療 桑名市応急診療所 ☎ 21-9916
(日祝) 9:30～12:00 / 13:00～16:00 (土) 20:00～22:00

いなべの里

第7回

平成28年

※少雨決行

11月13日 日

午前9時30分～午後3時

いなべ市役所員弁庁舎

いなべ市員弁町笠田新田111番地

新そば祭り



開催イベント

- 素人そば打ち名人の味大集合 (7店舗予定)
- そば打ち体験
- 山口龍華太鼓
- そば早食い大会
- いなべ産新そば粉、そば製品販売
- プロ御用達！そば打ち道具販売
- 市商工会・市観光協会 ふれあいバザー

二人の名人がそば打ち実演



神戸の
箱崎名人



会津の
唐橋名人

主催/いなべ市そば祭り実行委員会

お問い合わせ/獣害・ブランド対策室 ☎ 0594-46-6060

☎ 0594-46-6319

挽きたて・打ちたて・
湯がきたて
いなべの蕎麦



生活情報
「まいめる」



携帯用
「モバイルサイト」

救急医療情報

- 三重県救急医療情報センター ☎ 23-1199
- いなべ医師会(在宅当番医) ☎ <http://inabe-med.or.jp/>
- 医療ネットみえ ☎ <http://www.qq.pref.mie.lg.jp/>

人口情報(平成28年9月1日現在)

総人口: 45,884 (+20)
世帯: 17,456 (+40)
男: 23,207 (+8) 女: 22,677 (+12)

いなべ市情報誌 Link11 月号(vol.155) 平成28年10月1日発行
発行/いなべ市 編集/企画部 広報秘書課 〒511-0293 いなべ市員弁町笠田新田111
☎ 0594-74-5820 ☎ 0594-74-5821 ☎ <http://www.city.inabe.mie.jp/>



UD FONT
by MORISAWA